

指 定 管 理 業 務 評 価 結 果 書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	鷺羽山ビジターセンター
(2) 指定管理者	所在地 倉敷市下津井田之浦 1 番 2 名 称 特定非営利活動法人 鷺羽山の景観を考える会 代表者 理事長 楠本 新太郎
(3) 公の施設の所管部署	倉敷市文化産業局文化観光部観光課
(4) 評価対象期間	令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 3 1 日まで

2 総合評価結果

(1) 市の評価	今年度は「職員の接遇」、「防災体制」について重点を置いて評価を行った。「職員の接遇」については、日々の来場者に加え自主事業として多数のイベントを開催しており（年間 39 回）、観光客をはじめ、様々な客層が利用する中で利用者アンケートにおいて「職員の対応」及び、「全体の満足度」においても非常に高い水準（満足・ほぼ満足が 98%）となっていることが伺える。「防災体制」については、ソフト面では施設の災害マニュアルを作成し、非常時の対応について職員への周知が成されている。ハード面においても、建築設備・建築物の点検等を適正に行っており安全に留意した施設運営が行われている。 利用者数は昨年度比で減少したものの、作年度の利用者数は過去コロナ禍における屋外観光地への観光需要の急速な高まりを受けたものであると考えられ、コロナ禍前の利用者数と比較すると高い水準を維持していると考えられる。	総合評価
		S

(2) 指定管理者の自己評価	鷺羽山に訪れる皆様に、爽やかで、楽しいおもてなしをするため、鷺羽山ビジターセンターの指定管理者として、快適に利用していただける安心・安全な施設管理に心掛けてまいりました。 令和5年度は、環光庁によるインバウンド政策の取り組みにより外国人観光客が多くなりました。国内は、関東地方の方が、多く来られました。関西地区 中国地方 九州など多くの方に来場して頂きビジターセンターからの景色、館内の展示物を楽しまれていました。親子で参加できるクラフト教室、健康心体操、自然観察会やバードウォッチングなど、年間を通して30回を超す事業を実施することにより、利用者数年間3万人を維持できました。今後も、なお一層の努力と研鑽を積み、指定管理者として、利用者の要望やアイディアを受け止め、期待され、希望ある運営に心掛けてまいりたいと思います。
(3) アンケート結果の概要	「全体の満足度」は、98%の満足度（満足・ほぼ満足）が得られており、非常に高い水準を維持している。 また、管理運営に関するその他の項目（「職員の対応」「施設の清潔感」「安全対策」）についても、いずれも97%以上の満足度が得られており、質の高いサービスを提供できている。

3 施設の利用状況

(1) 利用実績	鷺羽山ビジターセンター入館者 令和5年度 31,463人 令和4年度 37,376人 前年比 -5,913人 (前年度比84%) 令和元年度 23,841人 令和元年度比 +7,622人 (令和元年度比131%)
(2) 事業の内容	施設の維持管理に関する業務 ・施設の使用の許可に関する業務 ・ビジターセンターの設置目的を達成するための事業に関する業務 ・ビジターセンターの利用者の利便性を向上させるために必要な業務

4 収支

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 8, 0 8 8 千円	
	市からの指定管理料 (委託料)	7, 2 2 9 千円
	自動販売機等物販収入	2 3 2 千円
	前期繰越金	6 2 1 千円
	その他	6 千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 7, 5 3 4 千円	
	主な支出 人件費	4 4 1 9 千円
	福利厚生費	5 6 千円
	通信運搬費	1 8 9 千円
	光熱水費・燃料費	5 9 0 千円
	材料費・消耗品	3 4 千円
	印刷製本費	1 0 8 千円
	修繕維持費	6 1 千円
	借上料	1 3 2 千円
	施設賠償保険料	1 8 千円
	鷺羽山活性化事業	2 4 9 千円
	事務諸費	3 7 千円
	防災設備委託料	5 6 千円
	機械警備委託料	3 5 9 千円
	浄化槽維持)管理委託料	1 9 2 千円
	清掃委託料	5 5 1 千円
	高圧電力保安費	8 3 千円
	高架水槽清掃費	5 8 千円
	建築設備定期点検費	9 9 千円
	次期繰越金	2 4 3 千円